

サーモスタット付混合水栓用温度制御部

A-3070-1

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ部品交換してください。

安全上のご注意

部品交換完了後、各部を操作し正常に作動すると共に水漏れなどの不具合が無いことを確認してください。

部品交換についてのご注意

洗場タイプ専用(「45」ストップ仕様)の温度制御部です。浴槽・洗場兼用タイプ専用(「H」ストップ仕様)の水栓に使用しないでください。性能が発揮できない場合があります。

温度制御部を水栓本体に固定する固定ナットが同梱されていますが製品の販売時期によって、この固定ナットを使用する場合と、現場にて使用されている固定ナットを使用する場合に分かれます。本説明書の記載内容に従って使い分けてください。

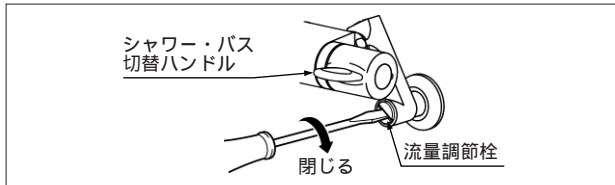
部品交換方法は水栓種類により3タイプに分けて、その代表例について説明します。水栓の形状が若干異なるかもしれませんが部品の交換方法手順は同様です。

部品交換方法

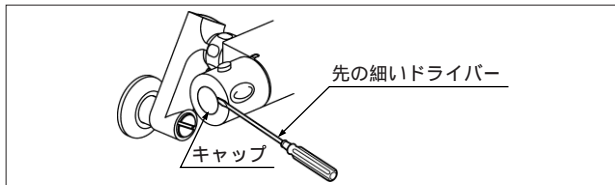
壁面取付タイプ

- ①流量調節栓を閉じ、シャワーバス切替ハンドルを操作して湯水が出ないことを確認します。

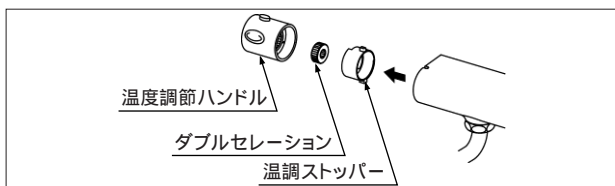
閉じるときにどの程度回転させたかを覚えておくことで部品交換後の開度調節が容易です。



- ②精密ドライバー(マイナス)を温度調節ハンドルのキャップ溝に差し込み、キャップを外します(抜きます)。

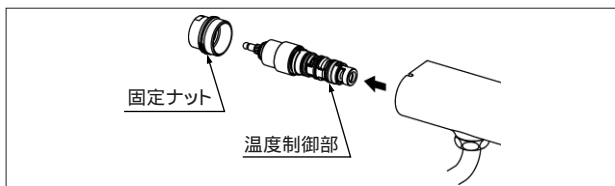


- ③手で温度調節ハンドル、ダブルセレーション、温調ストッパーを抜き取ります。



- ④モンキーレンチで固定ナットを緩めて外し、温度制御部を引き抜きます。

製品の販売時期によっては、固定ナットと温度制御部が一体のものがあります。温度制御部に温度調節ハンドルを仮セット(キャップ止め)すると容易に引き抜けます。



- ⑤新しい温度制御部をセットし、モンキーレンチで固定ナットを締め付けます。

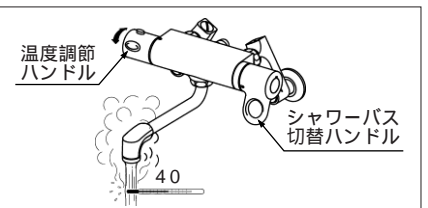
取り外した既設の温度制御部・固定ナットの形状により、使用する固定ナットが異なります。

取り外した製品	使用する部品
 固定ナットが金属製でOリングがない	 付属の固定ナットは使用しない 現場の固定ナットを使用する
 固定ナットが金属製でOリングがある	 両方とも交換する
 固定ナットが一体で樹脂製	 両方とも交換する

- ⑥温調ストッパー、ダブルセレーションをセットし、温度調節ハンドルを仮付けします。

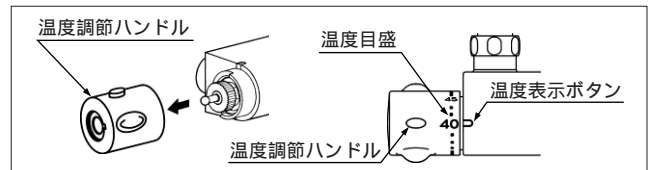
この段階ではキャップはセットしないでください。

- ⑦流量調節栓を元の位置まで開け、シャワーバス切替ハンドルを吐水口側にて全開にし、吐出温度が温度目盛に関係なく40になるように温度調節ハンドルを回します。



この段階で漏れなどのないことも確認してください。

- ⑧シャワーバス切替ハンドルを閉じ、回転させないように注意して温度調節ハンドルを引き抜き、温度調節ハンドルの温度目盛「40」が温度表示ボタンに合う位置に温度調節ハンドルをはめてからキャップを差し込み温度調節ハンドルを固定します。温度調節ハンドルをセット後、温度調節ハンドル、開閉ハンドルを操作し問題がないことを確認してください。



使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

(株)INAX「お客さま相談センター」

TEL ☎ 0120-1794-00

FAX ☎ 0120-1794-30

受付時間 平日 9:00～19:00

土日・祝日10:00～18:00(夏期、年末年始の休みは除く)

修理のご依頼は

お求めの取扱店または

(株)INAXメンテナンス

TEL ☎ 0120-1794-11

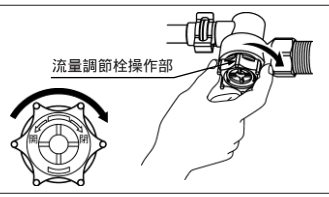
受付時間 9:00～22:00 (365日受付&修理)

FAX ☎ 0120-1794-56

ホームページアドレス <http://www.i-mate.co.jp>

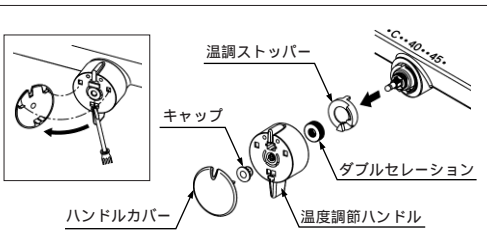
ユニットバスルーム用壁埋込タイプの場合

- ①カウンター前面の点検口を開け、手で流量調節栓を閉じ、シャワーバス切替ハンドルを操作して湯水が出ないことを確認します。

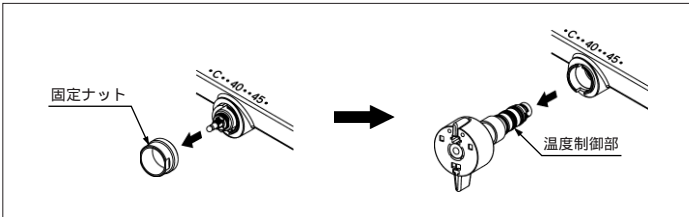


点検口の着脱は、ユニットの取扱説明書をご覧ください。閉じるときにどの程度回転させたかを覚えておくと部品交換後の開度調節が容易です。

- ②精密ドライバー(マイナス)を底面に差し込み、ハンドルカバー、次にキャップを外し、手で温度調節ハンドル、ダブルセレクション、温調ストッパーを抜き取ります。

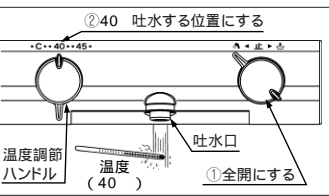


- ③モンキーレンチで固定ナットを緩めて外し、温度制御部を引き抜きます。温度制御部に温度調節ハンドルを仮セット(キャップ止め)すると容易に引き抜けます。



- ④新しい温度制御部をセットし、モンキーレンチで固定ナットを締め付けます。
⑤温調ストッパー、ダブルセレクションをセットし、温度調節ハンドルを仮付けします。この段階ではキャップ、ハンドルカバーはセットしないでください。

- ⑥流量調節栓を元の位置まで開け、シャワーバス切替ハンドルを吐水口側にて全開にし、吐出温度が温度目盛に關係なく40になるように温度調節ハンドルを回します。この段階で漏れなどのないことも確認してください。



- ⑦シャワーバス切替ハンドルを閉じ、回転させないように注意して温度調節ハンドルを引き抜き、温度調節ハンドルの温度目盛「40」が温度表示ボタンに合う位置に温度調節ハンドルをはめてからキャップ、ハンドルカバーを差し込み温度調節ハンドルを固定します。

温度調節ハンドルをセット後、温度調節ハンドル、シャワーバス切替ハンドルを操作し問題がないことを確認してください。

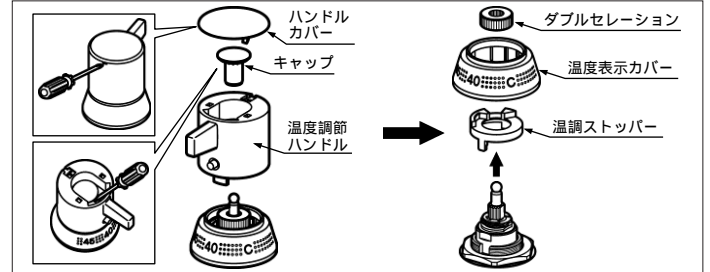


ユニットバスルーム用デッキ面取付タイプの場合

- ①湯側・水側の止水栓を閉じ、シャワーバス切替ハンドルを操作して湯水が出ないことを確認します。

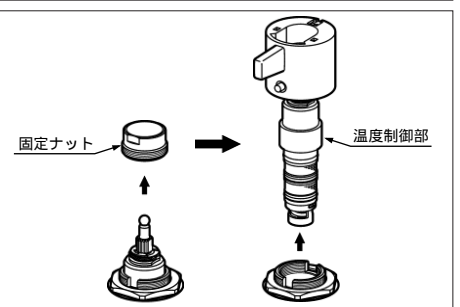
閉じるときにどの程度回転させたかを覚えておくと部品交換後の開度調節が容易です。

- ②精密ドライバー(マイナス)を底面に差し込み、ハンドルカバー、キャップを外し、次に手で温度調節ハンドル、ダブルセレクション、温度表示カバー、温調ストッパーを引き抜きます。



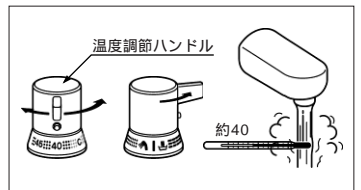
- ③固定ナットを緩めて外し、温度制御部を引き抜きます。

温度制御部に温度調節ハンドルを仮セット(キャップ止め)すると容易に引き抜けます。



- ④新しい温度制御部をセットし、モンキーレンチで固定ナットを締め付けます。
⑤逆の手順で温調ストッパー、温度表示カバー、ダブルセレクションをセットし、温度調節ハンドルを仮付けします。この段階では温度調節ハンドルをキャップ、ハンドルカバーで固定しないでください。

- ⑥流量調節栓を元の位置まで開け、シャワーバス切替ハンドルを吐水口側にて全開にし、吐出温度が温度目盛に關係なく40になるように温度調節ハンドルを回します。この段階で漏れなどのないことも確認してください。



- ⑦シャワーバス切替ハンドルを閉じ、回転させないように注意して温度調節ハンドルを引き抜き、温度調節ハンドルの温度目盛「40」が温度表示ボタンに合う位置に温度調節ハンドルをはめてからキャップ、ハンドルカバーを差し込み温度調節ハンドルを固定します。

温度調節ハンドルをセット後、温度調節ハンドル、シャワーバス切替ハンドルを操作し問題がないことを確認してください。

